

# 平成30年度 英語科 授業改善推進プラン

大田区立蓮沼中学校

## 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

### (1) 成果

- ・第3学年においては、リスニング活動を繰り返し、内容の聞き取り方法などの指導を行った。その結果リスニング問題のほとんどの間において目標値を上回るポイントとなった。また、教科書単元の英文の内容理解を行うことで、様々な英文を正しく読み取り、適切な答えを選択することができていた。
- ・第2学年においては、基礎的な語彙力を定着させるために、小テストやスペリングコンテストを継続的に実施した。その結果、言語や文化についての知識・理解の観点が10.7ポイント上昇した。長文を中心にした課題や、帯活動にリスニング活動を取り入れたことで、理解の観点も目標値よりも9.3ポイント上昇した。

### (2) 課題

- ・第3学年においては、長文の読み取りが課題である。長文の内容、要点を把握し、内容に対する質問に英語で答える力を養う必要がある。教科書単元と共に長文読解問題に取り組み、内容を把握し、問いに答える練習を繰り返すことで要点把握の力を養う。
- ・第2学年においては、時制に応じて文型を変える問題に課題がある。時制を扱う活動を授業に多く取り入れ、時制の変化がどのように起きるのかを理解させる必要がある。導入後に復習を重ねることで、理解の定着を図る。

## 2 大田区学習効果測定の結果分析

### (1) 達成率（経年比較）

	平成30年度結果	平成29年度結果	平成28年度結果
第1学年			
第2学年	正答率の目標値を9.9ポイント上回った。特に知識の観点の正答率が高いといえる。	(第1学年時)	
第3学年	正答率について基礎が+2.2から-1.4、活用は+2.2から+2.8となり、目標値に対して-0.2となった。	リスニング、語形、語法の理解、語彙の知識、長文の読み取り等に関して、目標値を上回る結果であった。(第2学年時)	(第1学年時)

### (2) 分析（観点別）

#### ① 第1学年

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
間違いを恐れずに発言することができているので、今後は正しい文法や知識を用いて表現させていく。	英語で表現する力を身につける必要がある。英語で自分の意見を話したり書いたりする活動を取り入れることで、発表語彙を増やしていく。	文章を読んで、その内容や登場人物の心情を把握することはできているが、問題に触れる機会が少ないため、課題があるといえる。	アルファベットテストなどを継続的に行った結果、文字を書くことに慣れ始めている。単語単位の語彙を覚えていくことが課題である。

② 第2学年

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
目標値に対して 9.1 ポイント上回った。場面に応じた英語に対して理解するなど、コミュニケーションの素地が身につけている。	目標値に対して 8.7 ポイント上回った。英作文に関して、文法の誤りはあるものの、既習の単語を使って表現しようとしている。	目標値に対して 9.3 ポイント上回った。さまざまな文章の読み取りの正答率が高いが、指示語の読み取りに課題がある。	目標値に対して 10.7 ポイント上回った。語彙の知識や理解が定着しているが、語形変化の問題に課題が多い。

③ 第3学年

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
目標値に対して 0.1 ポイント上回った。リスニング問題において絵の内容や要点を適切に聞き取ることができている。	目標値に対して 1.6 ポイント下回った。まとまった内容の3文以上の英文で書き表すことが不十分である。	目標値に対して 2.5 ポイント上回った。様々な英文の読み取り適切な応答や選択ができている。	目標値に対して 3.4 ポイント下回った。語形・語法を理解し、正しくつづることに課題がある。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
意欲をもたせつづけるために、ペアやグループによるコミュニケーション活動を多く取り入れる。	簡単な表現を使って自己紹介活動をするなど、スピーチやインタビューの機会を設ける。	帯活動にリスニング活動を行い、英語を聴く力を身につけさせる。	単語テストやスピーキングコンテストなどを継続的に行うことで、基礎的な知識の定着を図る。

(2) 第2学年

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
間違いを恐れずに英語を読んだり、書いたりする態度を身につけさせるために、スピーチ練習や継続的な英作文指導を通して自信をつけさせる。	言語が使用される場面を意識したコミュニケーション活動を多く取り入れ、状況に応じた英語の表現を身につけさせる。	物語文や対話文、長文等、様々な英文を読むことで内容を読み取り、理解する力を養う。また、指示語の内容に対して特に意識を持たせるよう指導する。	単語練習・テストを行い、語彙に対する知識・理解力を高める。教科書の音読を繰り返し行うことで、英語の語順を身につけさせる。

(3) 第3学年

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
様々な場面設定の英文を積極的に聞き取り、内容を理解し、適切な応答ができる力を養う。	1つのテーマに沿って考えを展開し、まとめる力を養う。また英文作成に活用できる英語表現を身につけさせ、正しく記述する力を養う。	物語文や対話文、長文等、まとまった英文内容を読み取り、理解する力を養う。また、聞き取った内容を的確に理解する力を養う。	単語練習・テストを行い、語彙に対する知識・理解力を高める。正しい発音と共に「書く」練習を繰り返し、正しい綴りを身につけさせる。